

令和 7年度 小学部 5年（ⅡC課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
85	こくご☆ 、絵本	担当2名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。(小1段階) (思判表力)言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小1段階) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	30	(知及技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。(小1段階ア言葉の特徴や使い方(ア)) (思判表力)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。(小1段階A聞くこと・話すことイ) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(知・技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じている。 (思・判・表)身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりしている。 (主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	○先生や友達の話进行こう ○返事をしよう ○話してみよう	○朝の会や帰りの会等で返事をしたり、発表をしたりする。 ○学校生活で教師や友達の話や声を聞いたり、自分の思い等を声や表情等で伝えたりする。 ○お話遊びや歌遊び等をしながら呼びかけや声を出す。
		(知及技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ我が国の言語文化(ウ)㊦) (思判表力)身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(小1段階B書くことア) (学・人)言葉で表すことのそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(知・技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。 (思・判・表)身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりしている。 (主学)言葉のよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	○色々な筆記具を使って書いてみよう	○教師と一緒に鉛筆や筆、クレヨン、マジック、ペン等を使って線や点、形等を書く。(線遊び等) ○教師と一緒に児童が見聞きたことや感じたことを写真や絵等を手がかりに想起しながら伝えたいこと、書きたいことを考えて書いてみる
		(知及技)読み聞かせに注目し、色々な絵本などに興味をもつことができる。(小1段階イ我が国の言語文化に関すること(エ)) (思判表力)絵本等を見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。(小1段階C読むことイ) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技)読み聞かせに注目し、色々な絵本などに興味を持とうとしている。 (思・判・表)絵本等を見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現しようとしている。 (主学)見たものや感じたことを言葉や動作などで表現しようとしている。	○お話を楽しもう	○絵本や紙芝居、ペープサート、写真等を通して話を聞いたり、見たりする。 ○身近な話の絵本を読んだもらったり、写真などを見たりしながら、言葉や物やその様子と合わせて見たり、実際に触れたり、動作をしたりする。
		(知及技)昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。(小1段階イ我が国の言語文化(ア)) (思判表力)絵本などを見て、次の場面を楽しむにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。(小1段階C読むことエ) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(知・技)昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しもうとしている。 (思・判・表)絵本などを見て、次の場面を楽しむにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりしようとしている。 (主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	○わらべ歌や昔話を聞いて楽しもう ・わらべ歌 ☆「くまさんくまさん」 ・歌 「あがりめさがりめ」「とんとんひげじいさん」「あぶくたった」「かごめかごめ」「とおりゃんせ」等 ・昔話 「おむすびころりん」「たぬきの糸車」「ももたろう」「はなさかじいさん」等	わらべ歌・言葉遊び ○教師が歌うわらべ歌等を聴く。 ○教師や友達と一緒にわらべ歌に合わせて手遊びをしたり、輪になって動いたりする。 昔話 ○教師の読み聞かせを聞く。 ○独特の語り口調や言い回しに含まれる言葉の響きやリズムを感じたり、物語の一場面を簡単な言葉で唱えたり、動作化したりする。
		(知及技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。(小1段階ア言葉の特徴や使い方(ア)) (思判表力)教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。(小1段階A聞くこと・話すことア) (学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(知・技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じている。 (思・判・表)教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりしようとしている。 (主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	○先生や友達の話进行こう ○返事をしよう ○話してみよう	○朝の会や帰りの会等で返事をしたり、発表をしたりする。 ○学校生活で教師や友達の話や声を聞いたり、自分の思い等を声や表情等で伝えたりする。 ○お話遊びや歌遊び等をしながら呼びかけや声を出す。

2 学 期	33	(知及技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ我が国の言語文化(ウ)㊟)	(知・技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。	○色々な筆記具を使って書いてみよう	○教師と一緒に鉛筆や筆、クレヨン、マジック、ペン等を使って線や点、形等を書く。 (線遊び等)
		(思判表力)身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。(小1段階B書くことア)	(思・判・表)身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりしている。		○教師と一緒に児童が見聞きたことや感じたことを写真や絵等を手がかりに想起しながら伝えたいこと、書きたいことを考えて書いてみる
		(学・人)言葉で表すことのそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(主学)言葉のよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。		
		(知及技)読み聞かせに注目し、色々な絵本などに興味をもつことができる。(小1段階イ我が国の言語文化に関すること(工))	(知・技)読み聞かせに注目し、色々な絵本などに興味を持とうとしている。	○お話を楽しもう	○絵本や紙芝居、ペープサート、写真等を通して話を聞いたり、見たりする。 ○身近な話の絵本を読んでもらったり、写真などを見たりしながら、言葉や物やその様子と合わせて見たり、実際に触れたり、動作をしたりする。
		(思判表力)絵本等を見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。(小1段階C読むことイ)	(思・判・表)絵本等を見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現しようとしている。		
		(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(主学)見たものや感じたことを言葉や動作などで表現しようとしている。		
		(知及技)昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。(小1段階イ我が国の言語文化(ア))	(知・技)昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しもうとしている。	○わらべ歌や昔話を聞いて楽しもう ・わらべ歌 ☆「くまさんくまさん」 ・歌 「あがりめさがりめ」「とんとんひげじいさん」「あぶくたった」「かごめかごめ」「とおりゃんせ」等 ・昔話 「おむすびころりん」「たぬきの糸車」「ももたろう」「はなさかじいさん」等	わらべ歌・言葉遊び ○教師が歌うわらべ歌等を聴く。 ○教師や友達と一緒にわらべ歌に合わせて手遊びをしたり、輪になって動いたりする。 昔話 ○教師の読み聞かせを聞く。 ○独特の語り口調や言い回しに含まれる言葉の響きやリズムを感じたり、物語の一場面を簡単な言葉で唱えたり、動作化したりする。
3 学 期	22	(知及技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。(小1段階ア言葉の特徴や使い方(ア))	(知・技)身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じている。	○先生や友達の話を知ろう	○朝の会や帰りの会等で返事をしたり、発表をしたりする。
		(思判表力)伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声等で表すことができる。(小1段階A聞くこと・話すことウ)	(思・判・表)伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声等で表している。	○返事をしよう	○学校生活で教師や友達の話や声を聞いたり、自分の思い等を声や表情等で伝えたりする。
		(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	○話してみよう	○お話遊びや歌遊び等をしながら呼びかけや声を出す。
		(知及技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。(小1段階イ我が国の言語文化(ウ)㊟)	(知・技)いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ろうとしている。	○色々な筆記具を使って書いてみよう	○教師と一緒に鉛筆や筆、クレヨン、マジック、ペン等を使って線や点、形等を書く。 (線遊び等)
		(思判表力)文字に興味をもち、書こうとすることができる。(小1段階B書くことイ)	(思・判・表)文字に興味をもち、書こうとすることができる。		○教師と一緒に児童が見聞きたことや感じたことを写真や絵等を手がかりに想起しながら伝えたいこと、書きたいことを考えて書いてみる
		(学・人)言葉で表すことのそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(主学)言葉のよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。		
		(知及技)読み聞かせに注目し、色々な絵本などに興味をもつことができる。(小1段階イ我が国の言語文化に関すること(工))	(知・技)読み聞かせに注目し、色々な絵本などに興味を持とうとしている。	○お話を楽しもう	○絵本や紙芝居、ペープサート、写真等を通して話を聞いたり、見たりする。 ○身近な話の絵本を読んでもらったり、写真などを見たりしながら、言葉や物やその様子と合わせて見たり、実際に触れたり、動作をしたりする。
		(思判表力)絵本等を見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。(小1段階C読むことイ)	(思・判・表)絵本等を見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現しようとしている。		
		(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(主学)見たものや感じたことを言葉や動作などで表現しようとしている。		
		(知及技)昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。(小1段階イ我が国の言語文化(ア))	(知・技)昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しもうとしている。	○わらべ歌や昔話を聞いて楽しもう ・わらべ歌 「あがりめさがりめ」「とんとんひげじいさん」「あぶくたった」「かごめかごめ」「とおりゃんせ」等 ・昔話 「おむすびころりん」「たぬきの糸車」「ももたろう」「はなさかじいさん」等	わらべ歌・言葉遊び ○教師が歌うわらべ歌等を聴く。 ○教師や友達と一緒にわらべ歌に合わせて手遊びをしたり、輪になって動いたりする。 昔話 ○教師の読み聞かせを聞く。 ○独特の語り口調や言い回しに含まれる言葉の響きやリズムを感じたり、物語の一場面を簡単な言葉で唱えたり、動作化したりする。
		(思判表力)絵本などを見て、次の場面を楽しむにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。(小1段階C読むこと工)	(思・判・表)絵本などを見て、次の場面を楽しむにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりしようとしている。		
		(学・人)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階)	(主学)言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。		
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 小学部 5 年（ⅡC課程） 算数科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
85		担当 2 名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小1段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小1段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	29	【A 数量の基礎】 (知及技)目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすることができる。(A数量の基礎ア(ア)④) (思判表力)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(A数量の基礎ア(イ)㊟) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取りくもうとする態度を養う。(A数量の基礎ウ)	【A 数量の基礎】 (知・技)目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指をさしたり、視線をむけたりしようとする。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えようとしている。 (主学)身近な人や物の名称に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	「さがしてみよう」	具体物に関わる活動 ・具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする。 ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名前を聞いて指を差したりする。 ・対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉える。
		【D 測定】 (知及技)ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現することができる。(D測定ア(ア)④) (思判表力)大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。(D測定ア(イ)㊟) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。(D測定ウ)	【D 測定】 (知・技)ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現しようとしている。 (思・判・表)大小や多少等で区別することに関心をもち、違いを表現しようとしている。 (主学)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	「中身はなあに？」 「大きい・小さい」 「おい・すくない」 「ながい・みじかい」	身の回りにある具体物のもつ大きさに関わる活動 ・大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別する。 ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現する。 ・大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現する。
2 学期	33	【A 数量の基礎】 (知及技)ものともものとを対応させたり、関連の深い絵カードを組み合わせたりすることができる。(A数量の基礎イ(ア)㊟) (思判表力)ものともものに関連付けることに注意を向け、物の属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(A数量の基礎イ(イ)㊟) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取りくもうとする態度を養う。(A数量の基礎ウ)	【A 数量の基礎】 (知・技)ものともものとを対応させる活動に取り組んだり、配ったりしようとしている。 (思・判・表)ものともものに関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現しようとしている。 (主学)数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	「さがしてみよう」 「くばってみよう」	ものともものとを対応させることに関わる活動 ・ものともものとを対応させて配る。 ・分割した絵カードを組み合わせる。 ・関連の深い絵カードを組み合わせる ・ものともものに関連付けることに注意を向け、物の属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりする。
		【C 図形】 (知及技)形が同じものを選ぶことができる。(C図形ア(ア)㊟) (思判表力)ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもつことができる。(C図形ア(イ)④) (学・人)形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。(C図形ウ)	【C 図形】 (知・技)形が同じものを選ぶようとしている。 (思・判・表)ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもとうとしている。 (主学)形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	「おなじだね」	ものの類別や分類・整理に関わる活動 ・具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする。 ・形を観点に区別する。 ・形が同じものを選ぶ。 ・対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉える。
3 学期	22	【B 数と計算】 (知及技)対応させてものを配ることができる。(B数と計算ア(ア)㊟) (思判表力)数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。(B数と計算ア(イ)㊟) (学・人)数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。(B数と計算ウ)	【B 数と計算】 (知・技)対応させてものを配ろうとしている。 (思・判・表)数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学)数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	数えることの基礎に関わる活動 (知及技) ・5までの範囲で数唱をする。 ・3までの範囲で具体物をとる。 ・対応させてものを配る。 (思判表力) ・数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習で活かす。	数えることの基礎に関わる活動 ・5までの範囲で数唱をする。 ・3までの範囲で具体物をとる。 ・対応させてものを配る。 ・数詞ともものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習で活かす。

予 期	予 期	【C 図形】 （知及技）形が同じものを選ぶことができる。（C図形ア（ア）㊟） （思判表力）ものの属性に着目し，様々な情報から同質なものや類似したものに気付き，日常生活の中で関心をもつことができる。 （C図形ア（イ）㊠） （学・人）形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。（C図形ウ）	（知・技）大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別しようとしている。 （思・判・表）大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現しようとしている。 （主学）数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	○おなじ、ちがう （大きい・小さい） ○おなじ、ちがう （多い・少ない）	ものの類別や分類・整理に関わる活動 ・具体物に注目して指を差したり，つかもうとしたり，目で追ったりする。 ・形を観点に区別する。 ・形が同じものを選ぶ。 ・対象物に注意を向け，対象物の存在に気付き，諸感覚を協応させながら具体物を捉える。
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 5年（ⅡC課程） 生活科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
65		担当 2 名

目標：(知及技)知識及び技能	(思判表力)思考力、判断力、表現力等	(学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能	(思・判・表)思考・判断・表現	(主学)主体的に学習に取り組む態度

[illegible]

1 学期	22	【遊び】 (知及技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 (学・人) 様々な遊びを通して、自分のことに取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする。	【遊び】 (知・技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 (主学) 様々な遊びを通して、自分のことに取り組み、意欲的に行おうとしている。	○教師や友達と一緒に遊ぼう	○「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・自分の好きな遊びをする。 ・友達や教師と一緒に玩具を使用して遊んだりする。 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じ、感覚機能を高める。 ・教師と一緒に簡単なルール of の遊びを楽しむ。
		【きまり】 (知及技) 簡単なきまりについて関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとするができる。 (学・人) 教師と一緒に決まりについて活動を通して知り、徐々に慣れたり、習慣化したりすることができる。	【決まり】 (知・技) 簡単なきまりについて関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 教師と一緒に決まりについて活動を通して知り、徐々に慣れたり、習慣化したりしようとしている。	【決まり】 ○先生の話进行こう	○交通安全教室で信号の見方や横断歩道の渡り方について話を聞き、きまりを知る。 ○先生の言葉かけを聞いて、遊びを終える等、決まりを守る。 ○先生の話进行聞いて、活動に参加する。 ○公共施設等、校外学習を通して決まりを知り、行動する。
		【生命・自然】 (知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけけるようにする。	【生命・自然】 (知・技) 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	【生命・自然】 ○かりゆし公園に行こう ○自然に触れよう ○植物に触れたり、育てたりしよう	○教師と一緒に季節の野菜や花等の水かけや観察等を行い、土や植物を匂ったり、触れたりする。 感じたことを表情や身体 of の表出等で代弁することで共有を図る ○風や気温を感じたりして、感じたことを表情や身体 of の動き等で表出する。
		【安全】 (知及技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができるようにする。 (思判表力) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとすることができるようにする。 (学・人) 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かすことができる。	【安全】 (知・技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうととしている。 (主学) 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	【安全】 ○交通安全教室 ○火災避難訓練について	○交通安全教室 ・信号の見方や横断歩道の渡り方について話を聞いたり、実際に行動したりする。 ○火災避難訓練 ・避難場所や避難する時の約束 of の話を聞く。 ・教師と一緒に安全に避難する体験をする。
		【社会 of の仕組みと公共施設】 (知及技) 身の回りの社会 of の仕組みや公共施設 of の使い方等について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある社会 of の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 校内探検や校内や公共 of の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりする。	【社会 of の仕組みと公共施設】 (知・技) 身の回りの社会 of の仕組みや公共施設 of の使い方等について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある社会 of の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 校内探検や校内や公共 of の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	○学校探検をしよう ○図書室に行こう ○校外学習に行こう	○「学校探検」「図書室利用」「公園」「校外学習」等 ・教師と一緒に校内探検等を通して、自分の教室や音楽室、図書室等に関心をもつ。 ・教室や音楽室、図書室 of の場所や名称を知る。 ・教師と一緒に公園や身近な公共施設を利用する。 ・教師と一緒に公共施設を利用して、マナーや場の雰囲気を感じたり楽しんだりする。 ・感じたことを表情や身体 of の表出等で表現する。また、教師が代弁することで気持ち of の共有を図る。
		【基本 of の生活習慣】 (知及技) 簡単な身辺处理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができるようにする。 (思判表力) 簡単な身辺处理に気付き、教師と一緒に行おうとすることができるようにする。 (学・人) 簡単な身辺处理に取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする等、生活に生かそうとする。	【基本 of の生活習慣】 (知・技) 簡単な身辺处理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 簡単な身辺处理に気付き、教師と一緒に行おうとしている。 (主学) 簡単な身辺处理に取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする等、生活に生かそうとしている。	○先生と一緒にやってみよう	○「着替え」「排泄」「身 of の整理」「食事」「給食準備・片付け」「歯磨き・洗面」「水分補給」 ○教師と一緒に簡単な衣服 of の着脱、手洗い、歯磨き、洗面等を行う。 ○尿意や便意を伝えたり、行ったりする。排泄のリズムを整える。 ○カバンの中 from 連絡帳を取る等、教師と一緒に持ち物 of の整理を行う。

	【日課・予定】 (知及技) 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとすることができるようにする。 (学・人) 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できるようにする。	【日課・予定】 (知・技) 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 (主学) 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	○今日も一日がんばろう ○今日頑張ったことを振り返ろう	○朝の会・帰りの会での日課確認・振り返り ○今日の予定を聞き、教師と一緒に日課に沿って行動する。
--	--	--	--	---

【役割】 （知及技） 集団の中での役割に関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。 （学・人） 学級等の集団における役割等に関する学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加したりする。	【役割】 （知・技） 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 （思・判・表） 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 （主学） 学級等の集団における役割等に関する学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	○学部や学年行事、交流会に参加しよう ○教師と一緒に係活動をしよう ○学年や学部行事等に参加しよう	○「頑張ろう会・頑張った会」「交流会」「係活動」等 ・教師と一緒に挨拶の号令かけや健康観察簿の受け取り返却等の係活動をする。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感じながら参加する。
【人とのかわり】 （知及技）身の回りの人とのかわり方に関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとする。 （学・人） 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする。	【人とのかわり】 （知・技）身の回りの人とのかわり方に関心をもとうとしている。 （思・判・表）教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとしている。 （主学） 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	○挨拶や返事をしよう ○身近な人と触れ合おう	○「挨拶」「呼名・返事」 ・教師と一緒に周りの人に自分なりの方法で挨拶をする等、周りの人の存在に気付き、関わりをもつ。 ・自分の名前が分かり、呼ばれたときに身振りや表情、挙手や発声等自分なりの方法で返事をする。 ・友達や教師との関わりの中で、相手の顔を見たり、触れあったり、簡単な要求を表現したりする。 ○身近な人と触れ合おう ・学級担任以外の先生達と触れ合う機会を設ける。先生達に身体を触ってもらい、担任以外と触れ合うことで人との関わりをもつことに対する関心・意欲を高めていく。 ・教師との関わりの中で、相手の顔を見たり、触れあったり、簡単な要求を表現したりする。
【遊び】 （知及技） 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 （学・人） 様々な遊びを通して、自分のことに取り組みうとしたり、意欲的に行おうとしたりする。	【遊び】 （知・技） 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 （思・判・表） 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 （主学） 様々な遊びを通して、自分のことに取り組み、意欲的に行おうとしている。	○教師や友達と一緒に遊ぼう	○「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・自分の好きな遊びをする。 ・友達や教師と一緒に玩具を使用して遊んだりする。 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じ、感覚機能を高める。 ・教師と一緒に簡単なルールの遊びを楽しむ。
【きまり】 （知及技） 簡単なきまりについて関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようにすることができる。 （学・人） 教師と一緒に決まりについて活動を通して知り、徐々に慣れたり、習慣化したりすることができる。	【決まり】 （知・技） 簡単なきまりについて関心をもとうとしている。 （思・判・表） 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 （主学） 教師と一緒に決まりについて活動を通して知り、徐々に慣れたり、習慣化したりしようとしている。	【決まり】 ○先生の話を聞こう	○先生の言葉かけを聞いて、遊びを終える等、決まりを守る。 ○先生の話を聞いて、活動に参加する。 ○公共施設等、校外学習を通して決まりを知り、行動する。
【生命・自然】 （知及技） 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 （学・人） 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけるようにする。	【生命・自然】 （知・技） 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 （思・判・表） 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	【生命・自然】 ○かりゆし公園に行く ○自然に触れよう ○植物に触れたり、育てたりしよう	○教師と一緒に季節の野菜や花等の水かけや観察等を行い、土や植物を匂ったり、触れたりする。 感じたことを表情や身体の表出等で代弁することで共有を図る ○風や気温を感じたりして、感じたことを表情や身体の動き等で表出する。
【安全】 （知及技） 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができるようにする。 （思判表力） 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとすることができるようにする。 （学・人） 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かすことができる。	【安全】 （知・技） 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 （思・判・表） 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 （主学） 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	【安全】 ○地震津波避難訓練	○地震津波避難訓練 ・避難方法や避難場所等について話を聞く。 ・先生と一緒に安全に避難する。

3 学 期	17	【社会の仕組みと公共施設】 (知及技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりする。	【社会の仕組みと公共施設】 (知・技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	○図書室に行こう ○校外学習に行こう ○修学旅行に行こう	○「図書室利用」「公園」「校外学習」「修学旅行」等 ・教師と一緒に校内探検等を通して、自分の教室や音楽室、図書室等に関心をもつ。 ・教室や音楽室、図書室の場所や名称を知る。 ・教師と一緒に公園や身近な公共施設を利用する。 ・教師と一緒に公共施設を利用して、マナーや場の雰囲気を感じたり楽しんだりする。 ・感じたことを表情や身体の出表等で表現する。また、教師が代弁することで気持ちの共有を図る。
		【金銭の扱い】 (知及技) ・金銭の扱い方に関心がもてるようにする。 (思判表力) ・身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払いができるようにする。 (学・人) ・簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとする。	【金銭の扱い】 (知・技) ・金銭の扱い方に関心をもとうとしている。 (思・判・表) ・身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払いをしようとしている。 (主学) ・簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	○教師と一緒に買い物学習をしよう	○「校外学習」「買い物学習」 ・教師と一緒にお店の人にお金を渡したり、おつりを受け取ったりする体験をする。 ・教師と一緒に品物を選んで、レジまで持っていき、お店の人にお金を渡したり、品物を袋に入れたりする。 ・教師と一緒に買い物の経験を通して、金銭を大切に扱う。
		【基本的生活習慣】 (知及技) 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができるようにする。 (思判表力) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができるようにする。 (学・人) 簡単な身辺処理に取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする等、生活に生かそうとする。	【基本的生活習慣】 (知・技) 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 簡単な身辺処理に取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする等、生活に生かそうとしている。	○先生と一緒にやってみよう	○「着替え」「排泄」「身の回りの整理」「食事」「給食準備・片付け」「歯磨き・洗面」「水分補給」 ○教師と一緒に簡単な衣服の着脱、手洗い、歯磨き、洗面等を行う。 ○尿意や便意を伝えたり、行ったりする。排泄のリズムを整える。 ○カバンの中から連絡帳を取る等、教師と一緒に持ち物の整理を行う。
	17	【日課・予定】 (知及技) 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとするができるようにする。 (学・人) 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できるようにする。	【日課・予定】 (知・技) 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 (主学) 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	○今日も一日がんばろう ○今日頑張ったことを振り返ろう	○朝の会・帰りの会での日課確認・振り返り ○今日の予定を聞き、教師と一緒に日課に沿って行動する。
		【役割】 (知及技) 集団の中での役割に関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。 (学・人) 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加したりする。	【役割】 (知・技) 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 (主学) 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	○学部や学年行事、交流会に参加しよう ○教師と一緒に係活動をしよう 学年や学部行事等に参加しよう	○「頑張ろう会・頑張った会」「交流会」「係活動」等 ・教師と一緒に挨拶の号令かけや健康観察簿の受け取り返却等の係活動をする。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感じながら参加する。
		【人との関わり】 (知及技)身の回りの人との関わり方に関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとする。 (学・人) 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする。	【人との関わり】 (知・技)身の回りの人との関わり方に関心をもとうとしている。 (思・判・表)教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとしている。 (主学) 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	○挨拶や返事をしよう ○身近な人と触れ合おう	○「挨拶」「呼名・返事」 ・教師と一緒に周りの人に自分なりの方法で挨拶をする等、周りの人の存在に気付き、関わりをもつ。 ・自分の名前が分かり、呼ばれたときに身振りや表情、挙手や発声等自分なりの方法で返事をする。 ・友達や教師との関わりの中で、相手の顔を見たり、触れあったり、簡単な要求を表現したりする。 ○身近な人と触れ合おう ・学級担任以外の先生達と触れ合う機会を設ける。先生達に身体を触ってもらい、担任以外と触れ合うことで人との関わりをもつことに対する関心・意欲を高めていく。 ・教師との関わりの中で、相手の顔を見たり、触れあったり、簡単な要求を表現したりする。

		【遊び】 (知及技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 (学・人) 様々な遊びを通して、自分のことに取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする。	【遊び】 (知・技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 (主学) 様々な遊びを通して、自分のことに取り組み、意欲的に行おうとしている。	○教師や友達と一緒に遊ぼう	○「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・自分の好きな遊びをする。 ・友達や教師と一緒に玩具を使用して遊んだりする。 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じ、感覚機能を高める。 ・教師と一緒に簡単なルールの遊びを楽しむ。
		【きまり】 (知及技) 簡単なきまりについて関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとするができる。 (学・人) 教師と一緒に決まりについて活動を通して知り、徐々に慣れたり、習慣化したりすることができる。	【決まり】 (知・技) 簡単なきまりについて関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 教師と一緒に決まりについて活動を通して知り、徐々に慣れたり、習慣化したりしようとしている。	【決まり】 ○先生話を聞こう	○先生の言葉かけを聞いて、遊びを終える等、決まりを守る。 ○先生話を聞いて、活動に参加する。 ○公共施設等、校外学習を通して決まりを知り、行動する。
		【生命・自然】 (知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようにする。	【生命・自然】 (知・技) 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	【生命・自然】 ○かりゆし公園に行こう ○自然に触れよう ○植物に触れたり、育てたりしよう	○教師と一緒に季節の野菜や花等の水かけや観察等を行い、土や植物を匂ったり、触れたりする。 感じたことを表情や身体の出等で代弁することで共有を図る ○風や気温を感じたりして、感じたことを表情や身体動き等で表出する。
		【社会の仕組みと公共施設】 (知及技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりする。	【社会の仕組みと公共施設】 (知・技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	○図書室に行こう ○校外学習に行こう	○「図書室利用」「公園」「校外学習」「観劇」等 ・教師と一緒に校内探検等を通して、自分の教室や音楽室、図書室等に関心をもつ。 ・教室や音楽室、図書室の場所や名称を知る。 ・教師と一緒に公園や身近な公共施設を利用する。 ・教師と一緒に公共施設を利用して、マナーや場の雰囲気を感じたり楽しんだりする。 ・感じたことを表情や身体の出等で表現する。また、教師が代弁することで気持ちの共有を図る。
留意点 引継ぎ等					

令和 7年度 小学部 5年（Ⅱ課程C） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
70		担当2名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、楽器、歌唱、音楽づくりにつながる技能を見つけるようにする。(小1段階) (思判表力) 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。(小1段階) (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	26	(知及技) 【身体表現】音や音楽を感じて体を動かすことができる。(小1段階－A表現ア(ウ)㊦) 【器楽】音や音楽を感じて楽器の音を出すことができる。(小1段階－A表現ア(ウ)㊦) 【歌唱】音や音楽を感じて声を出すことができる。(小1段階－A表現ア(ウ)㊦) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階－A表現ア(ア)) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験を通して生活を楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小1段階)	(知・技) 【身体表現】音や音楽を感じて体を動かそうとしている。 【器楽】音や音楽を感じて楽器の音を出そうとしている。 【歌唱】音や音楽を感じて声を出そうとしている。 (思・判・表) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。 (主学) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験を通して生活を楽しいものにしようとしている。	「音に合わせて体を動かしてみよう」 「いろいろな楽器を鳴らしてみよう」 「音楽に合わせて声を出してみよう」	○音楽が流れる中で手足を動かしたり、全身を揺すったりする。 ○手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりする。 ○音楽が流れる中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりする。
		(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見つけることができる。(小2段階B鑑賞ア(イ)) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしながら音や音楽を聞いて自分なりの楽しさを見付けようとするすることができる。(小音1段階B鑑賞ア－(イ)) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験を通して生活を楽しいものにしようとしている。(小1段階)	(知・技) 色々な演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見つかけようとしている。 (思・判・表) いろいろな歌声や音楽を聴く中で、自分の好きな箇所で表情を変えたり、体を動かしたりしている。 (主学) 教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じて、関わりを求めたり、音楽を求めようとしている。	「好きな音や音楽を見つけよう」 「日本の民謡を聴こう」	○声の高さやリズムの違う楽曲、音の重なりがある楽曲を聴く中で、音楽や音、声の違いに気付き、自分の好きな音や音色、パートなどを見付けることができるようにする。 ・弦楽器、金管楽器音など ・ソーラン節 ・かりぼし切り歌 ・谷茶前 ・よさこい節など
2 学期	28	(知及技) 【身体表現】音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かすことができる。(小2段階－エ(ウ)㊦) 【器楽】楽器の音色の違いに気付くことができる。(小2段階－イ(イ)㊦) 【歌唱】音や音楽を感じて声を出すことができる。(小1段階－A表現ア(ウ)㊦) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階－A表現ア(ア)) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験を通して生活を楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小1段階)	(知・技) 【身体表現】音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かそうとしている。 【器楽】楽器の音色の違いに気付いている。 【歌唱】音や音楽を感じて声を出そうとしている。 (思・判・表) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。 (主学) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験を通して生活を楽しいものにしようとしている。	「音楽に合わせて体を動かしてみよう」 「いろいろな楽器を鳴らしてみよう」 「音楽に合わせて声を出してみよう」	○音楽が流れる中で手足を動かしたり、全身を揺すったりする。 ○手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりする。 ○音楽が流れる中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりする。

		(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見つけることができる。(小2段階B鑑賞ア(イ)) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしながら音や音楽を聞いて自分なりの楽しさを見付けようとするができる。(小音1段階B鑑賞ア- (イ)) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験をを通して生活を楽しいものにしようとしている。(小1段階)	(知・技) 色々な演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見つげようとしている。 (思・判・表) いろいろな歌声や音楽を聴く中で、自分の好きな箇所 で表情を変えたり、体を動かしたりしている。 (主学) 教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じて、関わりを求めたり、音楽を求めようとしている。	「好きな音や音楽を見つけよう」 「世界の音楽を聴こう」	○声の高さやリズムの違う楽曲、音の重なりがある楽曲を聴く中で、音楽や音、声の違いに気付き、自分の好きな音や音色、パートなどを見付けることができるようにする。 ・弦楽器、金管楽器音など ・クラシック ・オーケストラ演奏 ・サンバなど
3 学 期	16	(知及技) 【身体表現】音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かすことができる。(小2段階－エ(ウ)④) 【器楽】楽器の音色の違いに気付くことができる。(小2段階－イ(イ)④) 【歌唱】曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付くことができる。(小2段階－ア(イ)④) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階－A表現ア(ア)) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験をを通して生活を楽しいものにしようとする態度を養うことができる。(小1段階)	(知・技) 【身体表現】音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かそうとしている。 【器楽】楽器の音色の違いに気付いている。 【歌唱】曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付こうとしている。 (思・判・表) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。 (主学) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験をを通して生活を楽しいものにしようとしている。	「音楽に合わせて体を動かしてみよう」 「いろいろな楽器を鳴らしてみよう」 「音楽に合わせて声を出してみよう」	○音楽が流れる中で手足を動かしたり、全身を揺すったりする。 ○手足を使って楽器を鳴らしたり、ばちを使って音を出したりする。 ○音楽が流れる中で、それに合わせて声を出したり、音楽が止まったときなどに声を出したりする。 ○曲名に出てくる具体的な事物に気付いたり、「ぐるぐる」「ギューギュー」などの擬声語、繰り返しや抑揚の面白さのある言葉などに気付く。
		(知及技) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見つけることができる。(小2段階B鑑賞ア(イ)) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしながら音や音楽を聞いて自分なりの楽しさを見付けようとすることができる。(小音1段階B鑑賞ア- (イ)) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験をを通して生活を楽しいものにしようとしている。(小1段階)	(知・技) 色々な演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見つげようとしている。 (思・判・表) いろいろな歌声や音楽を聴く中で、自分の好きな箇所 で表情を変えたり、体を動かしたりしている。 (主学) 教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じて、関わりを求めたり、音楽を求めようとしている。	「好きな音や音楽を見つけよう」 「世界の音楽を聴こう」	○声の高さやリズムの違う楽曲、音の重なりがある楽曲を聴く中で、音楽や音、声の違いに気付き、自分の好きな音や音色、パートなどを見付けることができるようにする。 ・弦楽器、金管楽器音など ・クラシック ・オーケストラ演奏 ・サンバなど
留意点 引継ぎ等		・ 2段階に向けて取り組めるように、一部の目標を2段階の内容に設定した。			

令和7年度 小学部 5年（Ⅱc課程） 図画工作科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
65		担当2名

目標：(知及技)知識及び技能	(思判表力)思考力、判断力、表現力等	(学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能	(思・判・表)思考・判断・表現	(主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)形や色などに気付き、材料や用具を使おうとする。(小1段階) (思判表力)表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。(小1段階) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わるることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	20	(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうと るようにする。(小1段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品をみたりで きるようにする。(小1段階) (学・人)進んで表現する活動に取り組み、つくり だすことの楽しさに気付くとともに、形や色な どに関わるることにより楽しい生活を創造しよ うとする態度を養うことができる。(小1段階)	A表現 (知・技) 身の回りにある物の形や色に気付き、見たり、触れ たりして材料や道具を使おうとしている。 (思・判・表) 手等の動きや道具等で生み出された線や形に気付い て、感じたことや思いを自分なりに表そうとしてい る。 (主学) 進んで物に触れたり、作り出す活動に興味関心を持 とうとしている。 B鑑賞・共通事項 (知識) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色に 気付こうとしている。 (思・判・表) 自分や友達の作品や身近な材料などを見たり、触っ たりしている。 形や色などを基に、自分の思いやイメージを持とう としている。 (主学) 進んで鑑賞する活動に取り組み、つくりだすことの 楽しさに気付くとともに、形や色などに関わること により楽しい生活を創造しようとしている。	○色々な物に触れてみよう ○大きな紙に ○風で遊ぼう ○色々な技法に親しもう ○作品を鑑賞しよう	○色々な素材に触れ、握ったり押したり 等して形を変えたり、色を加えたりして その変化を楽しむ。 (氷、泡、絵の具等) ○大きな紙に手や体、クレヨンや絵の 具、筆等を使って描いたり、塗ったりす る。 ○袋や紐等を使って風でその物の形や色 の動きを楽しむ。 ○色々な用具、方法を使って色や形の変 化を楽しむ。 (合わせ絵、はじき絵等) ○自分や友達と作った作品を見たり、感 じたことを発表したりする。
2学期	27	(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとす るようにする。(小1段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品をみたりで きるようにする。(小1段階) (学・人)進んで表現する活動に取り組み、つくり だすことの楽しさに気付くとともに、形や色な どに関わるることにより楽しい生活を創造しよ うとする態度を養うことができる。(小1段階)	A表現 (知・技) 身の回りにある物の形や色に気付き、見たり、触れ たりして材料や道具を使おうとしている。 (思・判・表) 手等の動きや道具等で生み出された線や形に気付い て、感じたことや思いを自分なりに表そうとしてい る。 (主学) 進んで物に触れたり、作り出す活動に興味関心を持 とうとしている。 B鑑賞・共通事項 (知識) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色に 気付こうとしている。 (思・判・表) 自分や友達の作品や身近な材料などを見たり、触っ たりしている。 形や色などを基に、自分の思いやイメージを持とう としている。 (主学) 進んで鑑賞する活動に取り組み、つくりだすことの 楽しさに気付くとともに、形や色などに関わること により楽しい生活を創造しようとしている。	○色々な物に触れてみよう ○大きな紙に ○光で遊ぼう ○色々な技法に親しもう ○作品を鑑賞しよう	○色々な素材に触れ、握ったり押したり 等して形を変えたり、色を加えたりして その変化を楽しむ。 (砂、片栗粉等) ○大きな紙に手や道具等を使って契った り、切ったり、丸めたり、貼ったり等す る。(紙、アルミ泊、布等) ○壁や床等に光を当てて、影やその動き を見たり、セロファンを使った作品を作 り、形やその色の変化を楽しむ。 ○色々な用具、方法を使って色や形の変 化を楽しむ。 (合わせ絵、はじき絵等) ○自分や友達と作った作品を見たり、感 じたことを発表したりする。
3学期	18	(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするよ うにする。(小1段階) (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品をみたりでき るようにする。(小1段階) (学・人)進んで表現する活動に取り組み、つくりだ すことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わ ることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養 うことができる。(小1段階)	A表現 (知・技) 身の回りにある物の形や色に気付き、見たり、触れ たりして材料や道具を使おうとしている。 (思・判・表) 手等の動きや道具等で生み出された線や形に気付い て、感じたことや思いを自分なりに表そうとしてい る。 (主学) 進んで物に触れたり、作り出す活動に興味関心を持 とうとしている。 B鑑賞・共通事項 (知識) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色に 気付こうとしている。 (思・判・表) 自分や友達の作品や身近な材料などを見たり、触っ たりしている。 形や色などを基に、自分の思いやイメージを持とう としている。 (主学) 進んで鑑賞する活動に取り組み、つくりだすことの 楽しさに気付くとともに、形や色などに関わること により楽しい生活を創造しようとしている。	○色々な物に触れてみよう ○大きな紙に ○もう一度遊ぼう ○色々な技法に親しもう ○作品を鑑賞しよう	○色々な素材に触れ、握ったり押したり 等して形を変えたり、色を加えたりして その変化を楽しむ。 (粘土、水等) ○大きな紙に手や道具等を使って色々な 形を写して色や形の軌跡を楽しむ。 (緩衝材、スタンプ、紐、葉っぱ等) ○風や光で取り組んだ方法でもう一度、 遊んでみる。 ○色々な用具、方法を使って色や形の変 化を楽しむ。 (合わせ絵、はじき絵等) ○自分や友達と作った作品を見たり、感 じたことを発表したりする。 これまでの作品をみながら活動を振り返 り、まとめをする。
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 小学部 5 年（ⅡC課程） 体育科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
65		担当 2 名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 教師と一緒に楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。（小1段階） (思判表力)体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。（小1段階） (学・人)簡単な合図や指示に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができるようにする。（小1段階Fア） (思判表力) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができるようにする。（小1段階Fイ） (学・人) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとすることができる。（小1段階Fウ）	(知・技) 曲に合わせて、教師と一緒に手足を動かしたり、自由に体を動かす感覚を感じようとしている。 (思・判・表) 弾んだり身体を揺らしたりして、音楽の楽しさを感じて表現しようとしている。 (主学) 教師と一緒に簡単な決まりを守って楽しく表現遊びをしようとしている。	【表現遊び】 ・体を大きく動かそう（ダンス）	題材「準備体操をしよう！」 ・体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。 ・動画を見ながら、部分的に動きを模倣したり、教師と一緒に、体を動かす。 ・曲に合わせて自分の好きな動きをしたり、友達と手を繋いで一緒に体を動かしたりする。
		(知及技) 教師と一緒に手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。（小1段階Gア） (思判表力) 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えようとしている。（小1段階Gイ） (学・人) 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。（小1段階Gウ）	(知・技) 教師と一緒に手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 (思・判・表) 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えようとしている。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。
		(知及技) 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。（小1段階Aア） (思判表力) 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Aイ） (学・人) 簡単な合図や指示に従って、運動遊びをしようとすることができる。（小1段階Aウ）	(知・技) 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かそうとしている。 (思・判・表) 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、運動遊びをしようとしている。	【体づくり運動遊び】 ・エアートランポリン	題材「エアートランポリン」 ・腹臥位や側臥位などの姿勢を取り、自発的な動きができるような活動をする。
		(知及技) 教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむことができる。（小1段階Dア） (思判表力) 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Dイ） (学・人) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとすることができる。（小1段階Dウ）	(知・技) 教師と一緒に水の中を移動したり、水に顔をつけたり、用具を使って水に浮いたりしようとしている。 (思・判・表) 水の中で体を動かす楽しさを表情や動作で伝えようとしている。 (主学) 入水の順番や、終わりの合図を守り、教師と一緒に楽しく活動しようとしている。	【水遊び】 ・水を楽しもう（プール）	題材「水遊び」 ・教師に支えられたり、浮き具等を使ったりしてリラックスした状態の心地よさや楽しさを感じながら、体を動かす。 ・水中での安全や適切な体の動かし方について知る。

2 学 期	26	（知及技） 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができるようにする。（小1段階Fア） （思判表力） 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができるようにする。（小1段階Fイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする事ができる。（小1段階Fウ）	（知・技） 曲に合わせて、教師と一緒に手足を動かしたり、自由に体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 弾んだり身体を揺らしたりして、音楽の楽しさを感じて表現しようとしている。 （主学） 教師と一緒に簡単な決まりを守って楽しく表現遊びをしようとしている。	【表現遊び】 ・体を大きく動かそう（ダンス）	題材「準備体操をしよう！」 ・体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。 ・動画を見ながら、部分的に動きを模倣したり、教師と一緒に、体を動かす。 ・曲に合わせて自分の好きな動きをしたり、友達と手を繋いで一緒に体を動かしたりする。
		（知及技） 教師と一緒に手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。（小1段階Gア） （思判表力） 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。（小1段階Gイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。（小1段階Gウ）	（知・技） 教師と一緒に手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。
		（知及技） 教師と一緒にボールを使って楽しく体を動かすことができる。（小1段階Eア） （思判表力） ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Eイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする事ができる。（小1段階Eウ）	（知・技） 教師と一緒に楽しくボールを掴んだり、離したり、転がしたりしようとしている。 （思・判・表） ボールを転がしたり、掴んだりするなど、ボールを使って身体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や表情で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に順番や簡単なルールを守り、練習やゲームに取り組もうとしている	【ボール遊び】 ・風船リレー運動 ・ルールのある運動やゲームを楽しもう	題材「風船リレー運動」 ・吊された鈴のついた風船を隣の位置する友達へ左右一方ずつの手で送る。BGMが流れ、曲が終わるまで各チームが何往復したかを競う。 ・
		（知及技） 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。（小1段階Bア） （思判表力） 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Bイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする事ができる。（小1段階Bウ）	（知・技） 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かそうとしている。 （思・判・表） 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。	【器械、器具を使っての遊び】 ・マット運動 ・キャスターボード遊び	題材「マット運動」 ・マットの上で腕や足を伸ばして教師と一緒に横転がりをする。揺れる、転がる等の感覚を楽しむ。 題材「キャスターボード運動」 ・両手や片手を使って紐を引っ張り、前に進む感覚を楽しむ。
		（知及技） 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができるようにする。（小1段階Fア） （思判表力） 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができるようにする。（小1段階Fイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする事ができる。（小1段階Fウ）	（知・技） 曲に合わせて、教師と一緒に手足を動かしたり、自由に体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 弾んだり身体を揺らしたりして、音楽の楽しさを感じて表現しようとしている。 （主学） 教師と一緒に簡単な決まりを守って楽しく表現遊びをしようとしている。	【表現遊び】 ・体を大きく動かそう（ダンス）	題材「準備体操をしよう！」 ・体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。 ・動画を見ながら、部分的に動きを模倣したり、教師と一緒に、体を動かす。 ・曲に合わせて自分の好きな動きをしたり、友達と手を繋いで一緒に体を動かしたりする。

3 学 期	17	（知及技） 教師と一緒に手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。（小1段階Gア） （思判表力） 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。（小1段階Gイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。（小1段階Gウ）	（知・技） 教師と一緒に手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。
		（知及技） 教師と一緒にボールを使って楽しく体を動かすことができる。（小1段階Eア） （思判表力） ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Eイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとするができる。（小1段階Eウ）	（知・技） 教師と一緒に楽しくボールを掴んだり、離したり、転がしたりしようとしている。 （思・判・表） ボールを転がしたり、掴んだりするなど、ボールを使って身体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や表情で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に順番や簡単なルールを守り、練習やゲームに取り組もうとしている	【ボール遊び】 ・コントロールアタック	題材「コントロールアタック」 ・指定の場所から各得点表示にボールを投げ入れ、円内に入った後受け得点により勝敗を決めるゲームを行う。
		（知及技） 年間を通して取り組んだ活動内容を思い出すことができる。 （思判表力） これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶことができる。 （学・人） 友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動することができる。	（知・技） 年間を通して取り組んだ活動内容を思い出そうとしている。ことができた。 （思・判・表） これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶことができた。 （主学） 友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動することができた。	【年間を通した活動を行う】 「体をつくる運動遊び」 ・エアートランポリン 「ボール遊び」 ・風船リレー運動 ・コントロールアタック 「器械運動」 ・マット運動	・1年間の取り組みを確認する。 ・好きな競技を選ぶ。 ・皆と選んだ競技の内容やルールを再確認してゲームを行う。
留意点 引継ぎ 等					

令和7年度 小学部 5年（ⅡC課程） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		担当2名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	15	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・就任式始業式 ・入学式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・交通安全教室	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定や健康診断等を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・交通安全指導等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。
		(知及技)学級生活を楽しむために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じることができる。 (思判表力)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うことができる。 (学・人)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養うことができる。	(知・技)学級生活を楽しむために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じようとしている。 (思・判・表)自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合おうとしている。 (主学)多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（１）学級や学校における生活づくりへの参画」	楽しく豊かな学級生活を送るためのきまりやルールについて友達や教師と一緒に話し合ったり、決めたことに対して一緒に取り組んだりする。 ・学級目標決め ・係活動決め ・係活動や日直 ・身の回りの片付け等の取り組みなど
		(知及技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動することができる。 (思判表力)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりすることができる。 (学・人)自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動しようとしている。 (思・判・表)自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりしようとしている。 (主学)自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（２）日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	自己の生活上の課題を見いだし、教師や友達と一緒に改善に向けて話し合ったり取り組んだりする。 ・身近な人に挨拶をする ・ルールやマナー、適切な言葉遣いを意識する ・規則正しい生活をする ・持ち物の整理整頓をする 等
		(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（３）一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等

2 学 期		(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・新転入生歓迎会 ・児童生徒総会 ・児童集会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 新転入生歓迎会 ・入学転入した喜びを味わい、歓迎する。 ・みんなで楽しく過ごし交流を深める。 児童生徒総会 ・児童生徒会、専門委員会の活動を知る。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。
		(知及技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解することができる。 (思判表力)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定したりすることができる。 (学・人)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養うことができる。	(知・技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解しようとしている。 (思・判・表)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定しようとしている。 (主学)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	夏休みの過ごし方について考える。 ・早寝早起き、栄養バランスのとれた食事、規則正しい生活 ・適度な運動習慣 ・家の人のお手伝い 等
	11	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・始業式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・地震津波避難訓練 ・運動会 集団宿泊の行事 ・修学旅行	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 ・体育的な集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方や運動に親しみ他者と協力する姿勢を身に付ける。 集団宿泊の行事 ・集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などの体験を積み、集団生活のあり方を考え、協調性を身に付ける。よりよい人間関係を築く。
		(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・児童集会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。

3 学 期	9	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・始業式 ・卒業式、修了式 健康安全の行事 ・身体測定	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。
		(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。 P30	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・児童会役員選挙 ・児童集会 ・6年生を送る会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 児童会役員選挙 ・選挙規則や選挙の方法について知る。 ・投票箱や記載台を利用し、実際の選挙の雰囲気味わう。 ・よりよい学校作りを目指して選挙運動を行う。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。 6年生を送る会 ・6年生の卒業をみんなで祝福し、全児童で楽しく関わり思い出を作る。
留意点 引継ぎ等					

令和 7年度 小学部5年（ⅡC課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	絵本	担当2名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。	善悪の判断、自律、自由と責任	積極的に行うべきよいことと、人としてしてはならないことの区別ができるようにする。 良い行動を学び、実践できるようにする。
		気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしてすることができる。	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。	礼儀	はきはきとした気持ちのよい挨拶や言葉遣い、話の聞き方や食事の所作などの具体的な振る舞い方を学び、実践できるようにする。
		生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。	生命の尊さ	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。
2 学期	14	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとしている。	個性の伸長	ほめられたり注意されたりする中で、自分の長所や短所を知り、長所を伸ばしたり短所を改めたりすることを学ぶ。
		約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。	規則の尊重	集団生活において約束やきまりがあることを知り、身の回りの公共物や公共の場所の使い方や過ごし方についてどのようにすべきかを学ぶ。
		友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼	友達と協力したり、助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。
3 学期	9	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。	希望と勇気、努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事にはどのようなものがあるかを知り、それらをやり抜くことの意義を学んだ上で、実践することができるようにする。
		働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。	働くことのよさを知り、みんなのために働くこうとしている。	勤労、公共の精神	当番活動や係活動等、みんなのために働くことを通して、役に立つことのうれしさ、やりがいを感じると共に、みんなのために役立とうとする前向きな態度を身に付ける。
		身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとすることができる。	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。	親切、思いやり	相手の考えや気持ちに気付き、親切にすることの大切さや親切な行為について学ぶ。
留意点 引継ぎ等					